

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立 桜宮 中学校

生徒数

92名

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	30.79	25.38	43.19	48.10	-	97.59	8.28	195.85	22.13	41.60
大阪市	29.00	27.45	41.55	51.39	409.58	84.05	8.10	189.74	20.39	41.00
全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
女子	26.94	20.03	46.83	40.75	-	59.00	9.12	170.33	11.83	46.58
大阪市	24.11	23.81	44.70	46.89	303.77	57.92	8.95	165.67	13.06	49.27
全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97

結果の概要

昨年度に比べ、全国平均を上回る項目が増えた。今まで平均を下回っていた長座体前屈、ハンドボール投げが平均を上回ることができた。しかし、上体起こし、反復横跳び、50m走については全国平均を下回ることになった。1年時の時の体力テストから見ても、予想を上回る結果となつた。

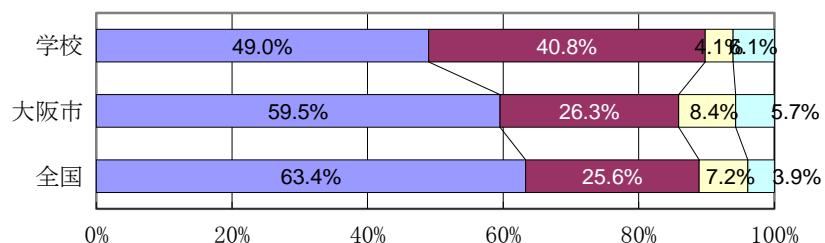
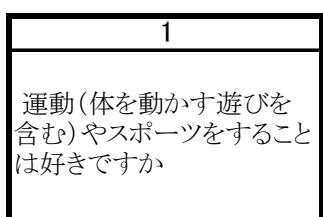
これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

カリキュラムの見直し、補強トレーニングの強化などによる結果と踏んでおり、運動部による合同トレーニングを実施することにより筋力、持久力の向上が見られた。しかし、スピード、敏捷性に欠けるので保健体育授業(体育実技)や部活動(運動部)での補強運動などの見直しが必要であると考える。

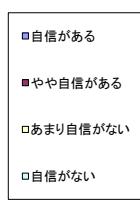
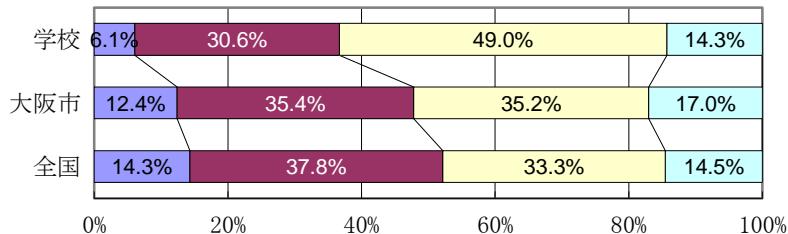
また、体力・運動能力と関係の深い食育、睡眠についても今後、全ての教育活動において継続的な指導を全校的に行っていきたい。平成29年度末(平成30年1月実施)の校内生徒アンケート調査より、「朝食を毎日とする習慣が身についている」についての肯定的回答率は2年生で91.3% 1年生 80.8% 3年生 84.9% 全体 85.4% 「ほぼ毎日同じ時間に寝て、毎日同じ時間に起きている」についての肯定的回答率は、2年生で61.3% 1年生 69.1% 3年生 63.7% 全体 64.8%

運動やスポーツについて（男子）

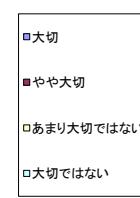
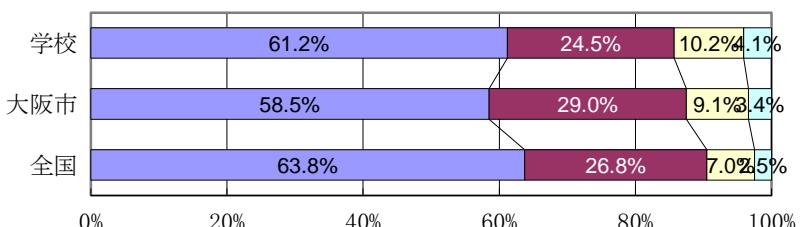
質問番号	質問事項
------	------



2

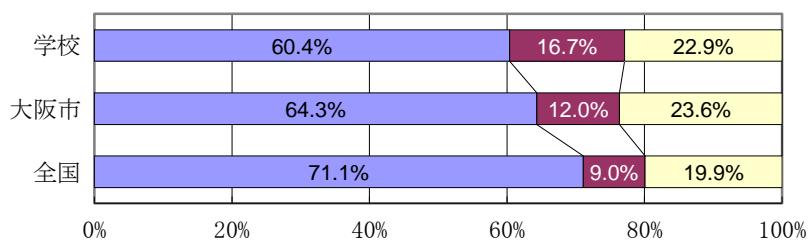


3



4

中学校を卒業した後、
自
主
的
に
運
動
(
体
を
動
か
す
遊
び
を
含
む
)
や
ス
ポ
ー
ツ
を
す
る
時
間
を
持
ち
た
い
と
思
い
ま
す
か。



成果と課題

「運動やスポーツはすることは好きですか」という項目では肯定的な意見をもつ生徒は8割近くいるが、自分の体力に自信があると回答した生徒は極めて少ない。また、自身の運動能力や体力においても自信がない生徒が半分以上いることが課題である。

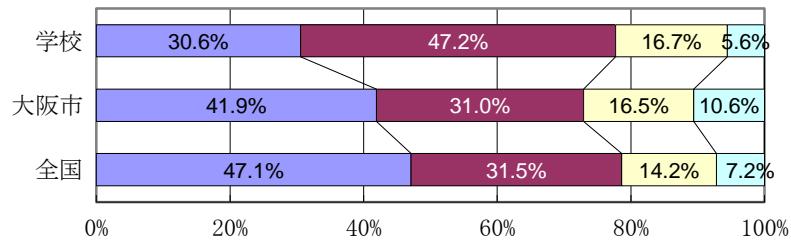
今後の取組

保健体育の授業以外に体を動かすことがほとんどない生徒が多いのも事実である。自分の体力を知り、それに応じた運動に取り組ませたい。また自信を持たせ、自主的に体を動かす意識を高めていきたい。

運動やスポーツについて（女子）

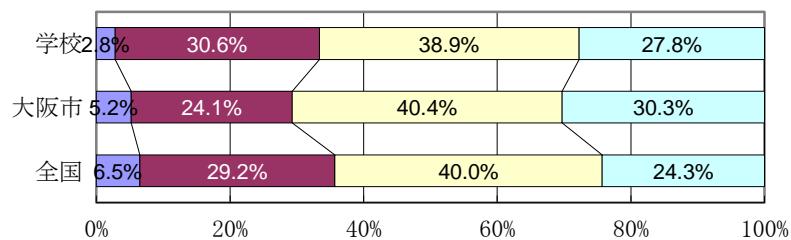
質問番号	質問事項
------	------

1 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすること好きですか。



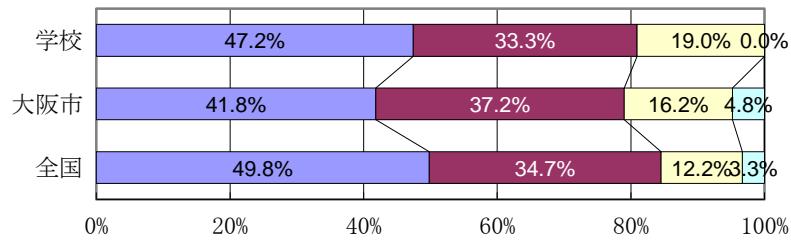
- 好き
- やや好き
- やややきらい
- キライ

2 自分の体力・運動能力に自信がありますか。



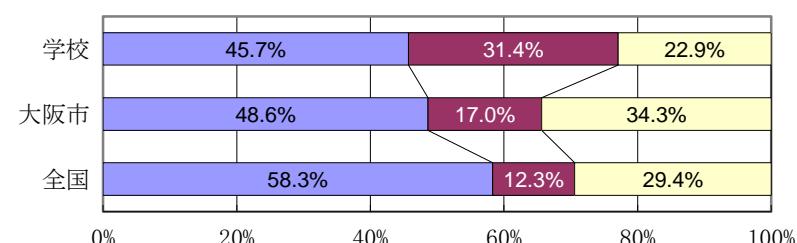
- 自信がある
- やや自信がある
- ややや自信がない
- 自信がない

3 あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか。



- 大切
- やや大切
- ややや大切ではない
- 大切ではない

4 中学校を卒業した後、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



- 思う
- 思わない
- 分からない
- その他

成果と課題

「運動やスポーツはすることは好きですか」という項目では肯定的な意見をもつ生徒は男子に比べ少し少ない。また、自分の体力に自信があると回答した生徒は極めて少ない。自身の生活において、運動やスポーツが必要であると感じている生徒が少ないことが今後の課題である。

今後の取組

自分の体力に応じてさまざまな運動に取り組み、自信を持たせ、自主的に体を動かしていくように意識を高めていきたい。

ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

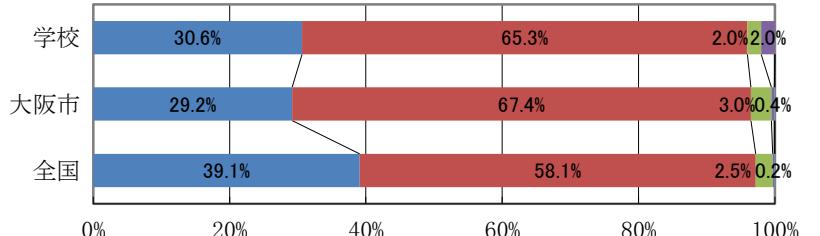
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含める)



8

夕食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)



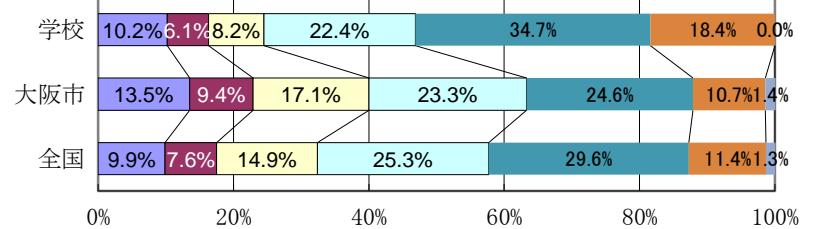
9

毎日どのくらい寝ていますか。



10

普段の平日(月～金曜日)について聞きます。学校から帰った後、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

平日のテレビやビデオ・DVD視聴時間が大阪市に比べ下回ったものの、全国平均を上回ることになった。睡眠時間は平均的であることがわかる。また、朝食を摂る生徒は大阪市に比べ多く、このまま継続できるように指導ていきたい。

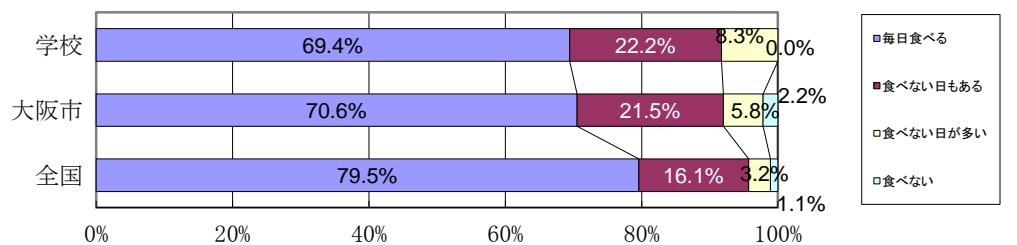
今後の取組

規則正しい生活をおくれるように、教職員間でも連携を図り、時間に余裕のある生徒が多いようなので、学習時間の確保など時間を有効的につかえるように指導していきたい。また保護者との連携を強化していきたい。

ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

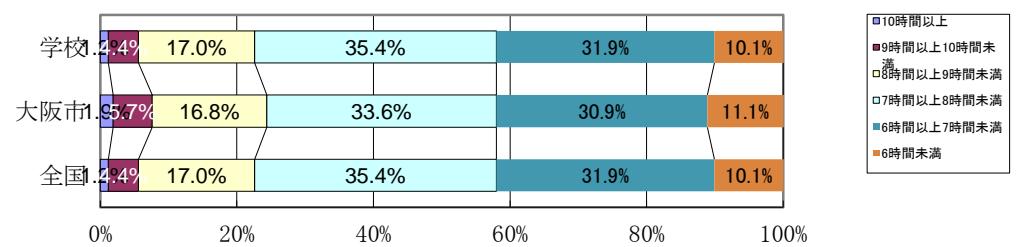
7
朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日も含める)



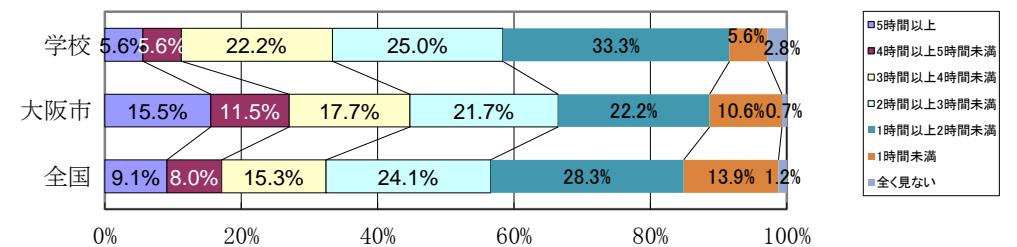
8
夕食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)



9
毎日どのくらい寝ていますか。



10
普段の平日(月～金曜日)について聞きます。学校から帰った後、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

本校では、男子と比べて女子のほうが朝食を食べずに登校している生徒が多いようである。全国、大阪市平均と比較しても下回っている。1日の睡眠時間は6時間以上という生徒がほとんどで、テレビなどの視聴時間も全国、大阪市の平均よりも少ないというかたちとなった。

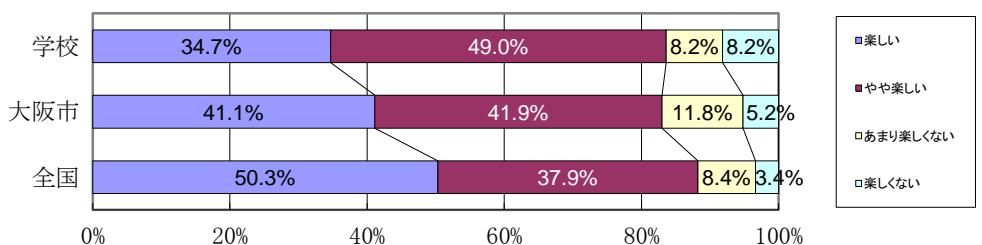
今後の取組

朝食が毎日の活動にとってどれだけ大事か引き続き伝えていくとともに、朝食を食べる習慣をつけるように指導していきたい。

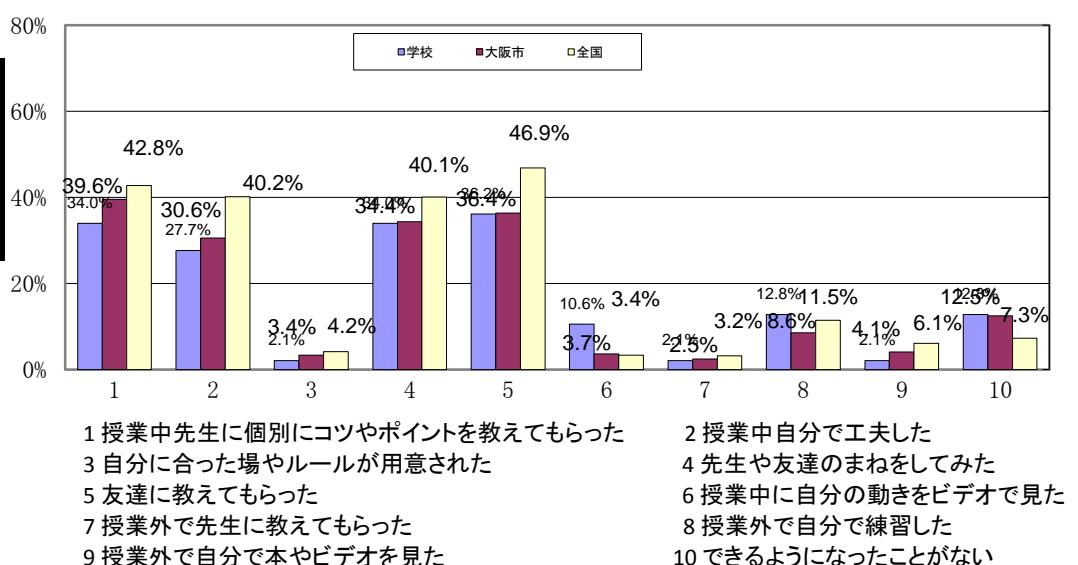
保健体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

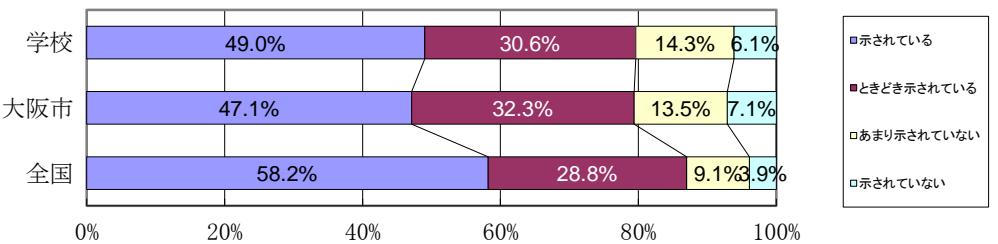
18	保健体育の授業は楽しいですか
----	----------------



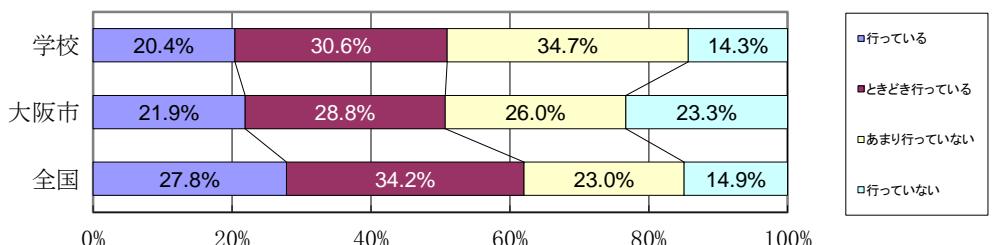
23	これまでの体育の授業で「できなかつたができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか
----	---



19	保健体育授業の目標が示されている
----	------------------



25	保健体育授業で自分で練習や場を選んで活動
----	----------------------



成果と課題

「保健体育授業の目標が示されている」という項目に対して肯定的に答えた生徒が全国に比べて少ない。毎時間何に意識を持って取り組むかを提示していく必要がある。また保健体育授業が楽しいという生徒が全国平均を下回っているのでいろいろなことに興味が持てるよう授業展開を考察していく。

今後の取組

授業開始時にその授業での目標に向かって努力できるよう指導していく。達成できたことを繰り返し味わいさせながら、授業に対しての楽しさを深めさせていきたい。

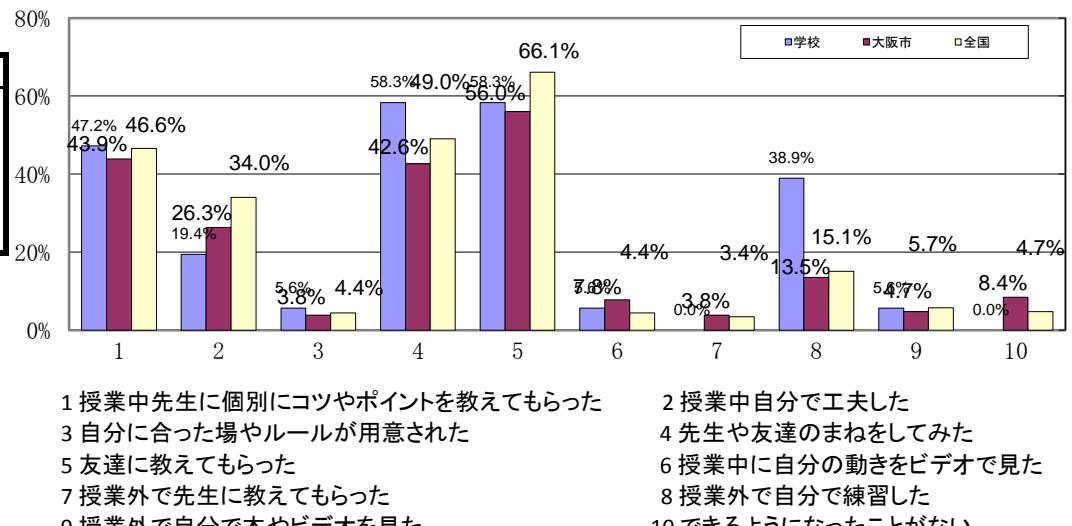
保健体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

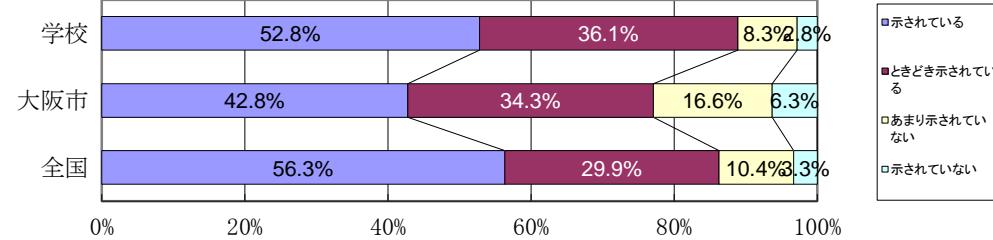
18
保健体育の授業は楽しいですか



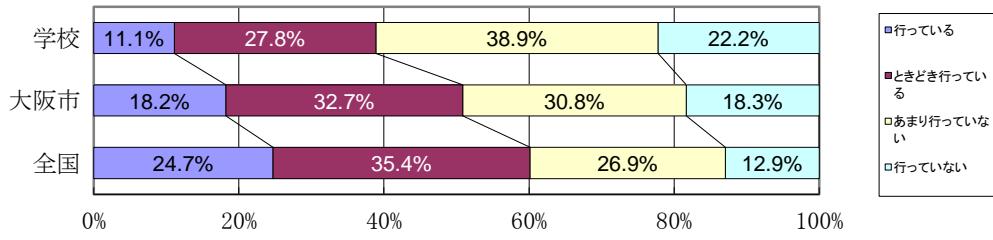
23
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



19
保健体育授業の目標が示されている



25
保健体育授業で自分で練習や場を選んで活動



成果と課題

「保健体育授業の目標が示されている」という項目において肯定的に答えた生徒は大阪市・全国に比べ多く見られた。単元としての目標、個人としての目標を持って今後も取り組めるようにしていく。

今後の取組

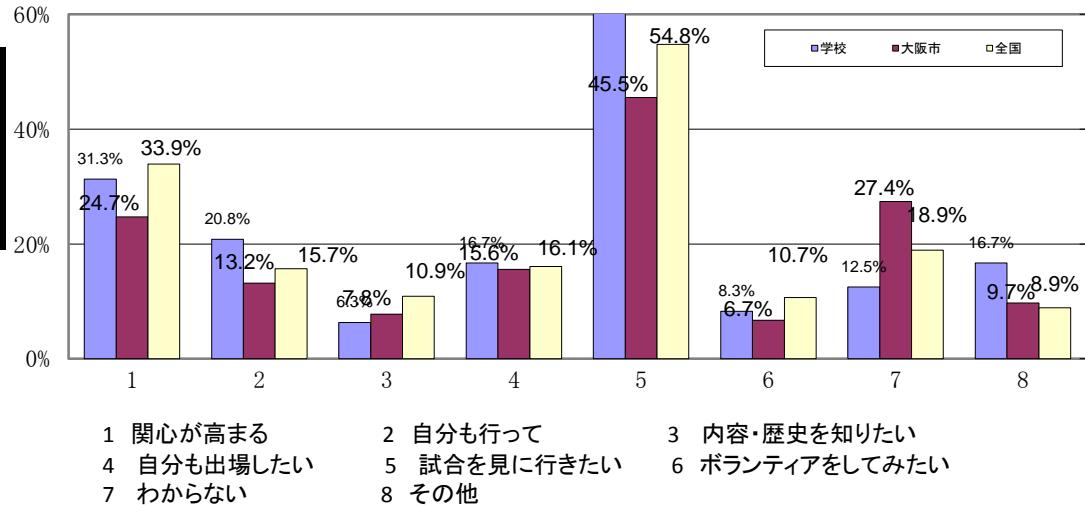
単元によって、ペア学習、グループ学習での取り組みを積極的に実施していくとともに、助け合える生徒を育成していきたい。

その他（男子）

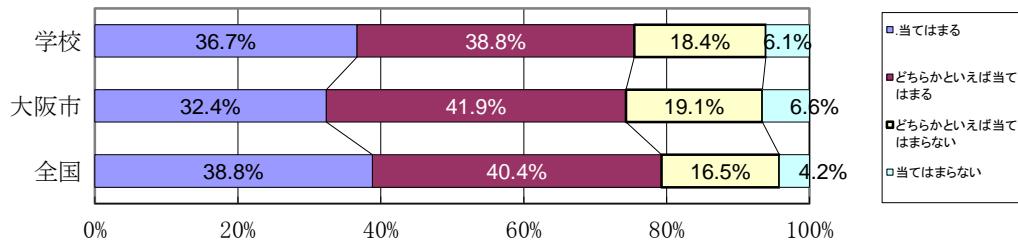
質問番号

質問事項

29
オリンピック・パラリンピックへの気持ち



31
失敗をおそれないで挑戦する



成果と課題

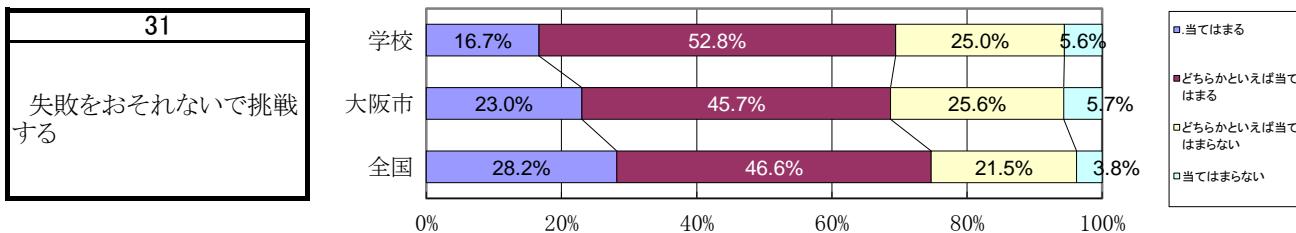
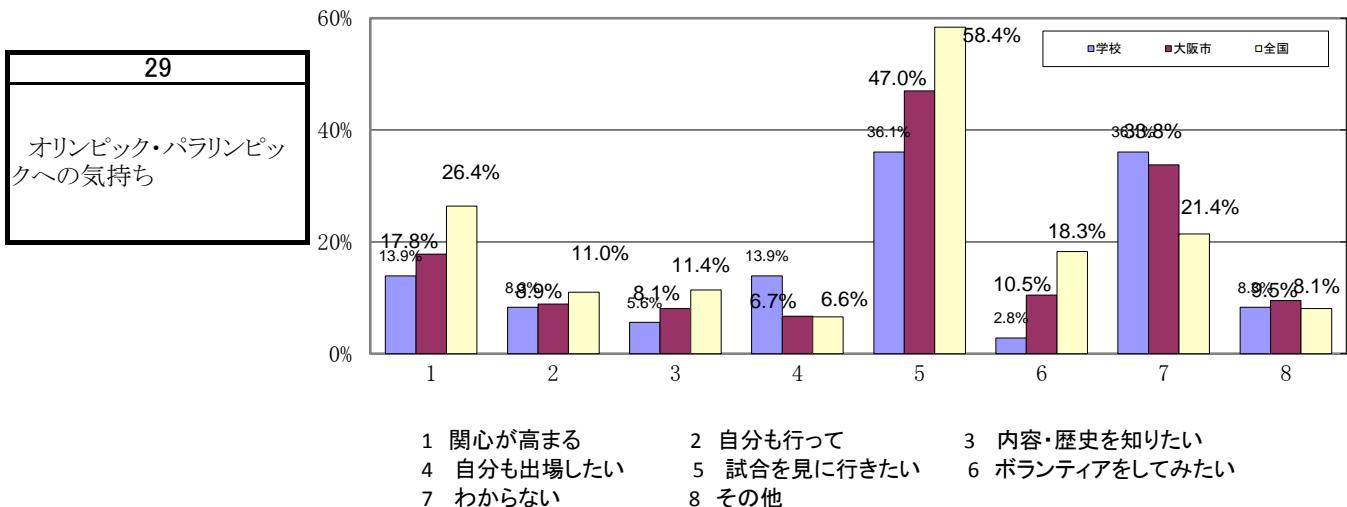
「失敗をおそれないで挑戦する」という項目において、肯定的な意見は全国よりも少なくなった。しかし昨年に比べ積極的な生徒が増えた。

今後の取組

間違えても、失敗しても構わないという意識を持って様々なことにチャレンジさせていきたい。

その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

「失敗をおそれないで挑戦する」という項目において、肯定的な意見は全国よりも少なくなった。しかし、積極的な生徒は昨年より増え、大阪市の平均を上回った結果となった。

今後の取組

間違えても、失敗しても構わないという意識を持って様々なことにチャレンジさせていきたい。